

## 令和2年度事業報告

区 分	内 容
1 基幹調査研究等事業	<p>(1) 都市政策に関する調査研究</p> <p>① 総合研究            ダイバーシティ・ネクスト            ～多彩な市民がチャレンジし、新たな価値を生み出す都市・福岡～            イノベーションで評価の高い国・都市ではダイバーシティでも先進的な取り組みや生活スタイルが実現しており、多様性が企業活動の生産性、競争力の向上に影響している事例も見られる。            従来の属性のダイバーシティにとどまらない、人々の習慣・暮らし・学び・愉しみなどにおいて多様であること、またその多様な選択肢が存在する「ダイバーシティ・ネクスト」が、福岡のイノベーション創出の土壌形成に必要な要素であるという仮説に立脚し、多様なキャリア形成や文化活動、学び、など、ダイバーシティのレベルを深化させ、都市としての新しい価値の向上やイノベーションの創出につなげるための研究を行った。</p> <p>② 個別研究            ア 「情報技術を活用した廃棄物管理」            ごみの排出傾向及び地域の資源賦存量の把握による循環経済の推進のための研究を行った。            イ 「テレワークに関する研究」            コロナ禍におけるテレワークの動向を踏まえ、福岡市における働き方や地場中小企業の人材活用にどのような影響がもたらされるかについて考察した。</p> <p>③ 共同研究            日韓共同研究（日韓海峡圏研究機関協議会）            定期総会及び研究報告会を書面会議により実施した。            ◆研究報告会テーマ 「SDGs と地域活性化」</p> <p>(2) アジア交流ネットワークの形成</p> <p>① アジア交流プラットフォーム形成            広くアジア諸都市の景観を紹介し表彰するアジア都市景観賞を国連ハビタット福岡本部を含む3団体と共催するなど、アジア交流事業に取り組んだ。</p> <p>② 国際視察・研修受入れ            福岡市の国際視察・研修受入事業における海外からの視察・研修受入れ窓口として、福岡市関係部署等と、日程や研修内容の調整を行い、オンラインで研修を実施した。  <div style="text-align: right;">(2カ国・地域、延べ175名)</div></p> <p>③ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）</p>

区 分	内 容
	<p>国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の助成事業として 1 件採択を受けたものの、渡航制限により実施できず、次年度へ延期となった。</p> <p>(3) 情報の収集・分析・加工・発信</p> <p>① 情報の収集・分析・加工・発信 福岡市の都市政策の立案や課題に関する都市情報の迅速な収集・分析等を行い、ホームページ等で情報発信した。</p> <p>② 都市政策資料室の運営 アジア地域を含む都市政策関係図書、調査・研究成果、行政資料等を収集するとともに、一般への閲覧・貸出を行った。</p> <p>③ 刊行物の発行等</p> <p>ア 研究紀要「都市政策研究」 本研究所の研究成果等を紹介した。 発行部数：550 部</p> <p>イ URC ニュース 本研究所の最新情報や活動報告をメール等で発信した。(6 回)</p> <p>ウ URC Library Information 都市政策資料室の最新情報をメール等で発信した。(9 回)</p> <p>④ 都市セミナーの開催 (3 回)</p> <p>福岡のまちづくりに関する情報やアジアの都市政策関係の情報を広く発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「外国人の防災 ～みんなが助かる社会の構築に向けて～」 (令和 2 年 9 月 25 日 参加者：82 名 オンライン開催)</li> <li>・「福岡版スマートシティを目指して」 (令和 2 年 12 月 21 日 参加者：85 名 オンライン開催)</li> <li>・「新しい伊都のまちづくり ～九州大学学術研究都市の未来～」 (令和 3 年 3 月 9 日 参加者：95 名 オンライン開催)</li> </ul> <p>⑤ ナレッジコミュニティの開催 (4 回)</p> <p>福岡のまちづくりに関する情報を小規模のセミナー形式で発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「FUKUOKA Growth 2020 福岡市 2000 年代の進運 ～データで振り返る福岡市の成長の軌跡～」 (令和 2 年 8 月 6 日 参加者：53 名 オンライン開催)</li> <li>・「これからの時代のキャリアデザイン論 ～福岡で描くウェルビーイングな働き方とは～」 (令和 2 年 10 月 27 日 参加者：34 名 オンライン開催)</li> <li>・「中国・広州市の最新情報 ～最前線の現場からレポート～」 (令和 3 年 2 月 3 日 参加者：74 名 オンライン開催)</li> <li>・「市民まちづくり研究員 研究発表会」 (令和 3 年 3 月 18 日 参加者：30 名 オンライン開催)</li> </ul>

区 分	内 容
	<p>(4) 人材育成</p> <p>① 市民まちづくり研究員の受入れ（5名） 市民から研究員を募り、調査研究を行った。</p> <p>② 会員研究員の受入れ（1名） 自主的に調査研究したいと申出があった賛助会員を受け入れ、活動を支援した。</p> <p>③ インターンシップの受入れ 福岡のまちづくりへの関心を深め、都市政策研究者の育成を図るため、大学生を対象に夏季インターンシップを例年受け入れているが、令和2年度はコロナ禍の影響で受け入れを見送った。</p>
2 受託事業	<p>受託調査研究等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福岡市総合計画データ集等作成業務委託</li> <li>・ 第5次一般廃棄物処理基本計画策定にかかる調査業務委託</li> <li>・ 外資系企業等の誘致に関する調査研究業務委託</li> <li>・ 福岡市内企業における企業間取引デジタル化実態調査・分析業務委託</li> <li>・ 福岡地域戦略推進協議会事務局業務委託</li> <li>・ ふくおか都市圏まちづくりプラン（第6次福岡都市圏広域行政計画）策定支援業務委託</li> </ul>